プロが教える 2 級土木施工管理 第一次検定　正誤表・追加情報

追加情報

試験団体より、令和 6 年度以降の試験問題の見直しについて発表がありました（下記参照―試験団体 HP より抜粋）。

■令和６年度以降の土木施工管理技術検定試験問題の見直しについて

・第一次検定：第二次検定の所要実務経験年数を学歴に拘わらず一定とすることから、１級と２級の第一次検定問題の充実を図るため、土木施工管理に必要な工学基礎知識を確認できるように、令和６年度以降、新たに土質工学、構造力学、水理学の分野を追加する。なお、２級土木の鋼構造物塗装と薬液注入については従来どおりとする。

・第二次検定：受検者の経験に基づく解答を求める設問に関し、自身の経験に基づかない解答を防ぐ観点から、１級と２級の第二次検定においては幅広い視点から経験を確認する設問として見直しを行う。

上記について、著者より解説動画がアップされております。
是非ご視聴ください。

試験直前 土木施工管理 新出題！土質力学･水理学･構造力学
試験の出題を予想！
https://youtu.be/tt_E8-8mP7I

正誤表

P131　合格ノート内

誤　洗堀防止

正　洗掘防止

P152　合格ノート内

誤　洗堀防止

正　洗掘防止

p138　合格ノート内

誤　グラフト材

正　グラウト材

p158　合格ノート内

誤　鉄鋼

正　鉄網

p170　合格ノート内

誤　コンクリートを打破

正　コンクリートを打設

p188　問題 4　設問文および解説（4）

誤　音響測探機

正　音響測深機

P251　左上図

誤　13.2m　車体の長さの 1.1 倍まで可

正　14.4m　車体の長さの 1.2 倍まで可

（ただし車体の前後から車体の長さの 10 分の 1 を超えないこと）

誤　2.5m 車体幅（はみ出し不可）

正　3.0m 車体幅の 1.2 倍まで可

（ただし車体の左右から車幅の 10 分の 1 を超えないこと）